

## 2. 地区計画の方針

少子化、高齢化、人口減少、雇用の不安、暮らしの不安を踏まえて・・・。

これから先、わたしたちの地域がどうあったらいいのかを考えること。それが、地区計画です。

① 地域のことはまず、地域で考えよう。

みんなで地域の暮らしの様子の点検から。

② 地域の課題解決のために頼りになるのは地域に「あるもの」です。

「ないものねだり」から「あるもの探し」へ

知恵 歴史 文化 風景 食 人 もの お祭りや行事 言い伝えや昔話 地縁・・・。



③ 「何」を生かすことで、どんな暮らしを目指す？課題の解決を図る？

まちづくりの目標、具体的な取り組み、進め方などを考えます。

④ 計画づくりを行うことで、意識づくり、協働の機会づくりを。

従来は行政への「要望」。これからは行政との「協働」を提案できる地域になることが自立への近道。



⑤ 前提として重要なことは、

- ・学習すること ～ 地域の歴史や将来について
- ・経営すること ～ 地域資源を生かしたコミュニティビジネス
- ・協働すること ～ 行政や他との協働や住民の親密性